

富士通健康保険組合 予算のご案内

2022年度は、保険料率(8.8%)を維持し収入は645億円を見込んでいます。

支出660億円のうち、保険給付費は328億円、国の高齢者医療費を支えるための拠出金は、支出の約38%となる250億円を見込んでいます。長引く新型コロナウイルス感染症流行による医療機関への受診控え等の影響は見通しが難しいものの、引き続き医療費に与える影響を注視していきます。

■ 2022年度予算

収入： 645億円

高額医療交付金 等 11億円

保険料 634億円

※

皆さまからの健康保険料（調整保険料含む）

支出： 660 億円

※不足分の15億円は、別途積立金を取り崩して賄う

保険給付費 328億円

病院で支払う窓口負担以外（7割等）や、
病気やケガ・出産時等の給付金

拠出金 250 億円

全国の65歳以上の方の医療費を
支えるために国へ拠出

保健事業費
44億円

その他 38億円

内訳

事務所費・営繕等	12億円
財政調整事業拠出金	10億円
予備費	16億円

＜富士通健保ビジョン2022＞

社員と家族のWell-being実現上重要な要素である「心と身体の健康」を創り出し、
その取り組みの持続性を担保するとともに、社会と共有する

＜重点テーマ＞

■予防施策の充実 <健康意識・行動の向上支援>

- ・疾病課題への対応（生活習慣病、がん、メンタルヘルス）
- ・基盤強化への対応（組織・個人、保養所・契約施設等）

■健康診断施策等の充実 <早期発見・早期対応>

- ・疾病課題への対応（生活習慣病、がん、メンタルヘルス）
- ・健診データ等を活用した各種施策の充実

■社員と家族の安心・安全を目指した健保基盤の充実

- ・制度等の周知・利便性向上対応（分かりやすい広報、申請の効率化等）
- ・健保運営・財政の安定性対応（医療費・療養費の適正化等）
- ・グループフォーメーション変更、多様な働き方 対応等